

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 5 年度)

施設の名称	東大阪市立市民ふれあいホール	指定期間	30	年度～	4	年度			
		指定の方法	複数施設を一括指定管理						
施設所管課	都市魅力産業スポーツ部 スポーツのまち推進室 市民スポーツ支援課	連絡先	06-4309-3282						
設置目的	市民文化の向上発展を図り、教育文化及びスポーツ活動に供するため。								
施設内容・業務内容等	施設管理、運營業務、空調機精密点検、エレベーター点検、調光設備点検、ピアノ保守点検、植栽業務、清掃業務、施設利用(スポーツホール、多目的ホール、会議室)及び用具の貸出し等。								
指定管理者	HOSグループ	連絡先	072-982-6563						
人員体制	正規職員	1	人	パート・アルバイト	6	人	その他	0	人

2 管理運営状況等

年度	実績						今年度(予算)	次年度(見込)
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	
供用(開館)日数	252	272	307	308	307			
指定管理委託料(千円)	14,910	14,910	16,570	15,000	15,000			
利用状況	1 年間利用者数(人)	31,376	36,473	49,577	補足説明 新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館。 R2.3.2～R2.5.31 R3.4.25～R3.6.20			
	2 利用登録団体数(団体)	62	76	92				
	3 スポーツ教室参加者数(人)	4,475	5,490	5,952				

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全てO、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	S	開館日・開館時間をはじめ、各種事業に関しては協定書等に基づいて計画的かつ適切に実施され、公共施設の設置目的を十分に理解した施設運営ができています。 月に一回の指定管理者会議の他、災害などの緊急時にはすぐに報告するなど市との連携が取れている。また、避難訓練を行う等市民が安心して利用できるような取り組みも行うことができています。
B 管理・運営能力 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	S	東体育館と連携し、必要な人材を適材適所に配置することができています。日常的な清掃・衛生管理なども含め、スポーツ庁が通知しているガイドラインなどを参考に積極的に取り組むことができています。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	接遇研修や業務マニュアルの他、引継ぎノートにより管理者間での連携も行い、接遇や業務ミスなどに対して細心の注意を払うことができています。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	S	来館者へのアンケートやご意見箱などを設置し、市民の声を反映できるように努めることができています。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	S	新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ利用者数や稼働率を上げるため、自主事業や広報を工夫するだけでなく、情報の更新もこまめに行うことができています。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	A	各種通知等は職員への説明及び掲示にて周知を徹底し、運営基準に準じて実施することができています。事業計画書等について、積極的に情報公開していただきたい。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) S	新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ利用者数や稼働率を上げるため、自主事業や広報を工夫しており、また接遇などにも細心の注意を払うことができています。自然災害やその他設備の点検などについて東消防署との連携を図り、今後も利用者の安全を最優先に管理運営をお願いしたい。